

議案質疑について

令和7年5月定例会では、試行的に一般質問は行わず、本定例会で提出された議案に関する質疑のみ実施しました。質疑については会派代表制(各会派の発言者は2人まで)とし、6月18日に7会派が質疑を行いました。その一部を質問順にお伝えします。(表記方法は会派の意向を尊重しています。また、記事の内容は本定例会の議案質疑時点のものです。)

詳細な内容は、会議録をご覧ください。会議録は、市役所の市民総務室(情報公開)、図書館等に備えています。



参政党
久保 直子
くぼ なおこ

ワクチン接種の情報を開示せよ

問 新型コロナウイルス接種後の状況について各市で情報開示請求が行われている。浜松市は接種後3日以内の死亡者111人のうち副反応疑い報告者6人で5.4%、札幌市も250人のうち7人で2.8%とかなり低い。本市の接種後の死亡に係る副反応疑い報告率、接種回数別死亡者数に関する開示請求の現状を問う。

答 同報告率、また接種回数別死亡者数ともに把握しておらず、文書も作成していないため公開していない。

副反応の軽すぎる表現を改めよ

問 HPVワクチンの副反応について、本市ホームページでは「持続的な痛み」と表現されている。同ワクチンの副反応としてさまざまな症状がみられる薬害被害の実態に鑑みると、あまりにも軽い表現であり不十分だと考えるが、市の見解を問う。

答 指摘の本市ホームページに掲載している文章については、国が使用している表現に基づいたものであり、適切なものであると認識している。



日本共産党
益田 洋平
ますだ ようへい

旧山五小体育館の熱中症対策は

問 旧山田第五小学校体育館の2025年度の部活動での活用状況を問う。今後、継続して活用するのであれば、熱中症対策として空調設備が必須だと考えるが、市の認識を問う。

答 現在は山田中学校のバレーボール部が使用し、他の部活動も利用調整している。次年度以降も児童・生徒等が日常的に活用することになれば、空調設備は必要と認識している。



日本共産党
玉井 美樹子
たまゐ みきこ

南千里庁舎跡地での保育の懸念

問 南千里庁舎跡地への保育施設整備の計画に関し、同施設への経路となる橋の耐震性や駐車場等が隣接していることから安全面に懸念が残っていることから安全面に懸念が残る。安全対策への取り組み状況を問う。

答 当該橋の安全性に問題がないことは確認した。また、駐車場等へは当該橋と別の橋を利用し、駐車場等と保育施設との境界をフェンス等で囲むことにより、安全性を確保する。



大阪維新の会
今西 洋治
いまし ようじ

基金に依存しない予算編成を

問 令和7年5月定例会で、従前どおり財政調整基金を財源とした補正予算が提案された。現在の基金残高と総合計画での目標達成状況を問う。

答 昨年度末残高は約129億円で目標は達成しておらず、予算への充当で現在約45億円の見込みである。

問 市税収入が見込みを上回った際は、その差額を財源とするなど、同基金に依存しない予算編成は不可能か。

答 従来、市税収入は2月定例会においてほかの歳入、歳出と併せた決算調整を行うことを基本としている。

南千里庁舎事務所棟跡地を活用した保育所整備について

問 当該跡地以外にも市所有の空き地等は存在するが、選定理由を問う。開設予定の令和9年4月までにひっ迫していく保育需要対策は行うのか。

答 保育提供量が不足する千里山・佐井寺地域と近接し、交通便利性が高く、利用が見込まれると判断した。開設までは既存施設での弾力的な受け入れ等で、提供量の拡充に努める。



市民と歩む議員の会
五十川有香

保育施設整備に政策的視点を

問 市は南千里庁舎跡地への保育施設整備を計画しているが、同跡地が最適かどうか疑問が残る。同施設の立地の選定には将来性や住宅開発状況を見極める政策的な視点が必要だと考えるが、副市長の認識を問う。

答副市長 住宅開発の動向は子育て施策のみならず施策全般にわたり影響を及ぼす場合がある。今後も情報収集に努め、将来的な視点も踏まえ全庁横断的に必要な対応を検討する。

ワンストップで地域に対応を

問 旧山田第五小学校へ空調設備が整備されなくなることに、市は影響を受ける地域組織に対して担当部局が縦割りであればらに対応している。市が横串を刺して地域課題を把握し、ワンストップで地域に対応すべきであるが、市長の認識を問う。

答市長 まずは担当部局がそれぞれの責任を果たしたうえで、今後の山五地域全体への対応については、ばらばらにならないように横串を刺し、地域を混乱させないように対応する。



公明党
井上真佐美

旧山五小体育館に空調設置を

問 山田第五小学校が令和6年度末で廃校となったため、市は同校体育館の空調設備整備を契約対象外とする予定である。今後、避難所として活用する可能性、国の緊急防災・減災事業債を活用できなくなるリスクを考慮すると不適切ではないのか。

答 学校でなくなり一旦は契約から除外するが、長期的視点で施設活用の検討・整理を進め、空調設備等が必要な際は改めて判断し対応する。

千里山・佐井寺地域における保育施設の整備計画は

問 市は昨年度に実施した千里山・佐井寺地域での保育施設の設置事業者の公募に申し込みがなかったことから、南千里庁舎跡地での保育施設設置を検討している。今後、当該地域には保育施設を整備しないのか。

答 当該地域を含む各地域で保育提供量が不足する場合、既存施設に対し定員の弾力運用や増改築、認定こども園移行の意向調査を行い、必要に応じて施設整備等の対策を講じる。



吹田党
中西勇太

ワクチン接種への助成の概要は

問 予防接種は極めて高い安全性が求められるが、新型コロナウイルスによる健康被害救済制度の死亡事例は、令和7年5月30日時点で1018件に上り、従前から薬害事件と評してきた。今回、国が同ワクチン接種へ助成しない方針の中、本市は独自で提案しているが、自己負担額、接種率、市財政負担の見込みを示せ。

答 自己負担額は8000円と設定し、接種率は32%、総接種費用は約2億8858万円を見込んでいる。

ワクチン事業の必要性を問う

問 新型コロナウイルスの重症化率が低下する一方、重大な健康被害を伴うワクチン接種に多額の予算を計上している。費用対効果を慎重に検討すべきだが、市独自で予算計上する必要性について市長の見解を問う。

答市長 予防接種法に基づいて市の責任で実施する事業として必要だが、専門家、研究者以外の医療関係者の現場感覚も参考にすべきである。現在できる精いっぱい努力をしたい。



自民党吹田・無所属の会
泉井智弘

介護給付費の不当利得事案

問 訴訟の相手方である法人は平成25年8月から平成29年3月までの3年8か月もの長期間にわたって運営上必要な人員基準を満たさず、5776万円を超える介護給付費を不当に得ていた。それにもかかわらず、当時なぜ監査をせず自主点検にとどめ、過誤調整による返還としたのか。

答 当該法人に対し事案の確認を行う中で、不当利得を認め返還の意向を示し、人員欠如を指摘したあと速やかに解消したためと確認している。

問 本事案を専門部署の債権管理課に報告していなかったのはなぜか。また福祉部において将来の増額も見据えて返還額の減額を認めたとのことだが、そうであれば減額後の当該法人の経営状況の定期的な確認が必要だったと考えるが行っていたのか。

答 当時、継続的に返還されていたため債権管理課へは報告しなかった。経営状況等は、経営状況の悪化による減額の申し出を受けた平成30年4月と、令和元年5月に確認したが、それ以降、定期的には行っていない。